

# ēlo



ユーザーマニュアル

## Elo Touch Solutions

- ET3202L 32 インチインタラクティブデジタルサイネージタッチモニター
- ET4202L 42 インチインタラクティブデジタルサイネージタッチモニター
- ET4602L 46 インチインタラクティブデジタルサイネージタッチモニター
- ET5502L 55 インチインタラクティブデジタルサイネージタッチモニター

本書のいかなる部分も、Elo Touch Solutions, Inc. の書面による事前の許可なく、いかなる形式・手段（電子的、磁氣的、光学的、化学的、手動的、その他の手段を含む）によっても、複製、送信、複写、検索システムへの記録、またはいかなる言語あるいはコンピューター言語への変換も行うことはできません。

## 免責事項

本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。Elo Touch Solutions, Inc. およびその関係会社（「Elo」と総称します）は、本書の内容に関して何らの表明も保証もいたしません。特に、本製品の商品性および特定目的への適合性について、いかなる暗示的保証もいたしません。Elo は、他者に対する事前通知の義務を負うことなく、適宜、本書の内容を改定・変更する権利を有しています。

## 商標について

Elo、Elo（ロゴ）、Elo Touch、Elo Touch Solutions、およびTouchPro は、Elo およびその関連会社の商標です。Windows は、Microsoft Corporation の商標です。

# 目次

1 章 - はじめに.....	4
2 章 - 開梱.....	5
3 章 - タッチモニターの設置.....	6
4 章 - 取り付け.....	9
5 章 - 操作.....	11
6 章 - 技術サポート.....	25
7 章 - 安全上のご注意と日常のメンテナンス.....	27
8 章 - 規制情報.....	30
9 章 - 保証内容.....	33

# 1 章:はじめに

## 製品説明

新しいインタラクティブデジタルサイネージ (IDS) タッチモニターは、Elo Touch Solutionsのタッチ技術と最新表示設計により高性能と高信頼性を実現しています。このような機能を組み合わせることによってユーザーとタッチモニター間で情報が自然に流れるようになります。

本タッチモニターは、24 ビット色、アクティブマトリクス薄膜トランジスタ液晶パネル、およびデジタルサイネージ LCD パネルを搭載し、優れたディスプレイ性能を提供しています。この 1920x1080 のフル HD 解像度は、グラフィックや画像の表示に適しています。本液晶モニターの性能を強化する機能として、プラグ & プレイ互換性、内蔵スピーカー、ヘッドフォン出力機能、OSD (オンスクリーンディスプレイ) 制御、および IDS コンピュータモジュールなどがあります。

Elo 電源モジュールを追加することで、Elo コンピュータモジュールをモニターの背面に取り付けることができます。これにより、デジタルサイネージタッチモニターを IDS オールインワン・タッチモニターに変換します。

## 注意事項

---

本ユーザーマニュアルで推奨されるすべての警告、注意事項およびメンテナンスに従うことで、ご利用の装置の寿命を最大化し、ユーザーの安全に対するリスクを避けることができます。タッチモニターの安全性に関する詳細情報については、8 章を参照してください。

健康および安全のため、これらのタッチモニターは、少なくとも 2 人で取り扱い、持ち上げ、および/または、移動することを強く推奨します。

本マニュアルには、IDS モニターの適切なセットアップと保守に関する大切な情報が含まれていますので、特に、設置、取り付け、操作の章を注意してお読みの上、タッチモニターをセットアップして電源を入れてください。

注意: 誤ったタイプの電池と交換すると、爆発の危険があります。交換は、弊社に依頼ください。

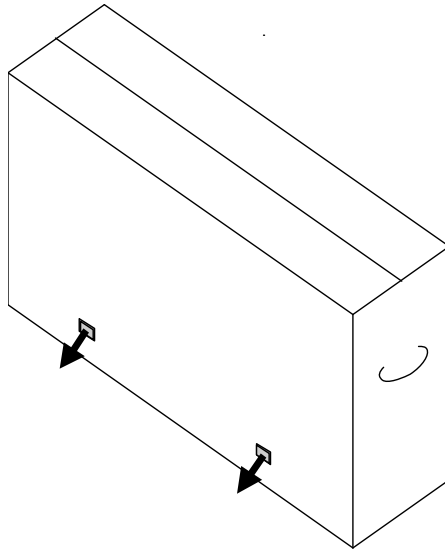
注意) 本製品は、力率改善回路を有しております。そのためUPSを使用される場合は、正弦波タイプを検証の上、ご使用ください。

## 2 章:開梱

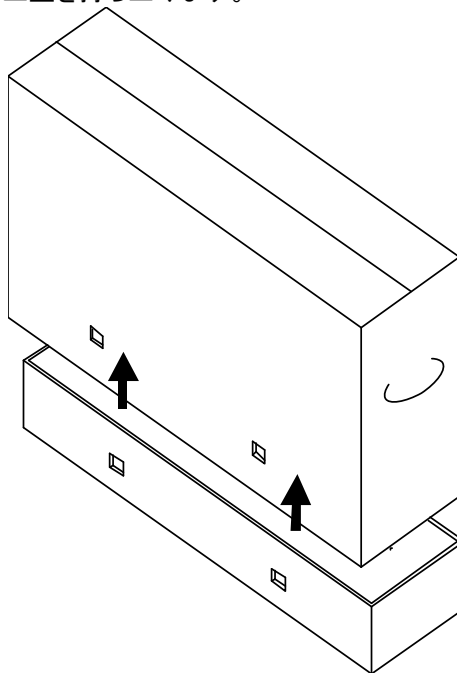
### インタラクティブデジタルサイネージタッチモニターの開梱

IDS を開梱する場合は、以下のステップに従ってください。

1. 梱包箱をラベルの向きに置いてください。ヒンジ付きプラスチック製ロックは「底」にあります。
2. 4 つのヒンジ付きプラスチック製ロックすべてを開いて、取り外します。



3. ロックを取り外し、底枠から梱包箱の上蓋を持ち上げます。



4. 上蓋を取り外すと、IDS タッチモニターおよび付属アクセサリにアクセスできるようになります。

# 3 章: IDS タッチモニターの設定

## コネクタパネル&インターフェイス

**注: 健康および安全のため、これらのタッチモニターは、少なくとも 2 人で取り扱い、持ち上げ、および/または、移動することを強く推奨します。Elo は、OSHA/NIOSH ガイドラインに記載される安全持ち上げ手法を推奨します。**

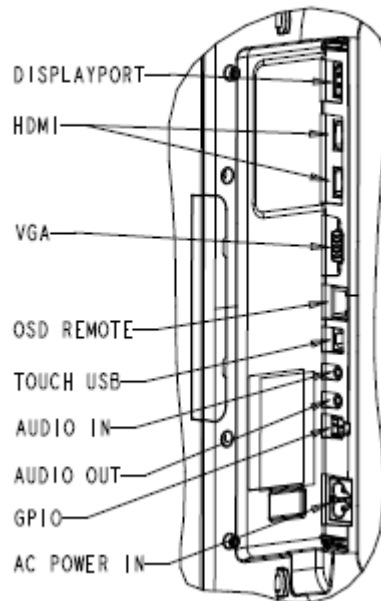
以下の品目が揃っていて、良好な状態であることを確認してください。

- IDS タッチモニター本体
- クイックインストールガイド
- EEI(欧州エネルギー規制)ラベル 2枚 備考)4602L及び5502Lのみ
- ケーブル
  - HDMI
  - USB (タッチ用)
  - オーディオ
  - 電源ケーブル及び3P-2Pアダプタ
  - リモートOSDスイッチ
  - VGA-Dsub9 serial Yケーブル 備考)5502Lのみ

タッチモニターのコネクタパネルにアクセスするため、モニターの背面右側 (横方向に見たとき) にあるケーブルカバーを取り外します。

モニターの利用可能な I/O ポートの図

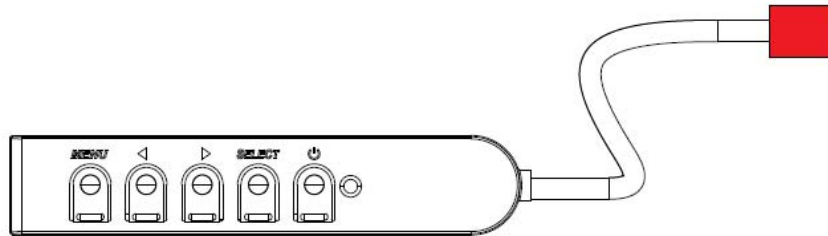
I/O CONNECTIONS  
(UNDER SECURITY COVER)



## IDS タッチモニターの外部コンピュータへの接続

1. 付属の HDMI ケーブル (あるいは、お持ちの VGA または DisplayPort ケーブル) をモニターとビデオソースの間に接続します。
2. USB タッチケーブルをモニターとホスト PC の間に接続します。
3. お住まいの地域用の正しい電源ケーブルを接続します。それを AC 電源とタッチモニターの電源入力コネクタの間に接続します。
4. タッチモニターはオンの状態で出荷されます。
  - a. OSD メニューにアクセスするには、モニター背面の右下側にあるメニューボタンを押すか、あるいは以下の同梱のリモートOSDを取り付けて、操作します。

注意) 背面のOSDメニューボタンを押すと、タッチによるOSD操作は可能になりますが、その際PCとタッチモニターのUSB接続は遮断されます。



# IDS タッチスクリーン技術ソフトウェアドライバのインストール

---

Elo Touch Solutions のウェブサイト <https://www.elotouch.com> にアクセスしてください。  
(あるいはタッチパネル・システムズのウェブサイト<https://www.tps.co.jp/support> )

- Elo タッチドライブに対する更新
- タッチドライブの追加情報
- タッチドライバインストールの詳細なガイド
- 他のオペレーティングシステム用のタッチドライバ

IDS02 シリーズのモニターは HID 互換ですが、マウスエミュレーションでの操作が必要な場合は、Elo ドライバが必要になります。

[赤外線操作方式のIDS製品を使用される場合の制限事項]

Windows Touch用ドライバをマウスエミュレーションの設定で使用した場合、同じ場所をタッチし続けると2~3秒でアンタッチ(マウス・ボタン・アップ)になり、ボタンを押し続けるなどの操作ができません。

お客様のアプリケーションにて上記制限事項が問題となる場合は、弊社までお問い合わせください。

●Windows Touch用タッチパネル・ドライバは、下記からダウンロード可能です。

<https://www.tps.co.jp/downloads/others/default.asp>

マウスエミュレーションの設定に関しては、下記をご参照ください。

[https://www.tps.co.jp/downloads/data/SW602449\\_EloMultiTouch\\_6.9.0/UserGuide/Driver\\_manual/MouseEmulationMode.htm](https://www.tps.co.jp/downloads/data/SW602449_EloMultiTouch_6.9.0/UserGuide/Driver_manual/MouseEmulationMode.htm)

注意)弊社タッチドライバーをご使用の場合は、Windowsのコントロールパネル内で「タブレットの設定」は行わないでください。実施した場合は、弊社タッチドライバーを一回アンインストールした後、再度インストールする必要があります。

Elo タッチドライバが既にインストールされている場合で、Eloタッチドライバが不要な場合は、ホストコンピュータのコントロールパネルを開き、ドライバを完全に削除するためのオプションを選択して、このドライバを削除してください。



## 4 章:取り付け

**注:** 健康および安全のため、これらのタッチモニターは、少なくとも 2 人で取り扱い、持ち上げ、および/または、移動することを強く推奨します。

**注:** モニターを破損する恐れがありますので、ディスプレイを下向きに置かないようにしてください。

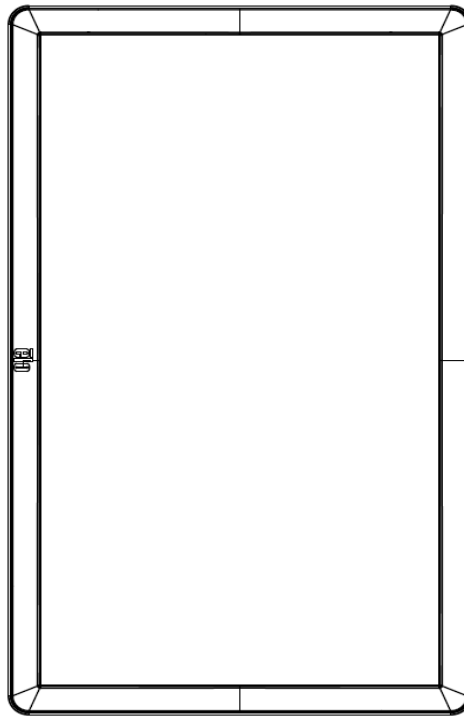
### 全般的な取り付け情報

---

3 つの取り付け方向（横、縦および机上モード）がサポートされます。

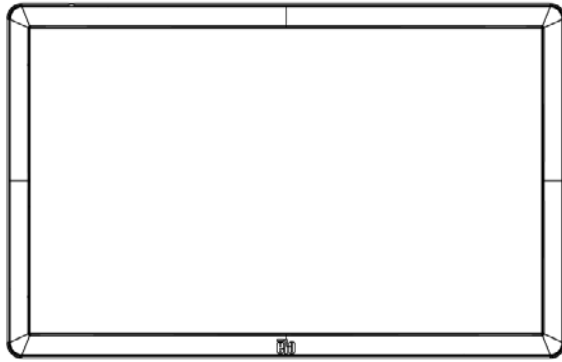
#### 縦モード

モニターを縦モードに回転するときは、Elo ログが下図に示す通りの位置に表れることを確認してください。



## 横

モニターを横モードに回転するときは、Elo ロゴが下図に示す通りの位置に表れることを確認してください。



テーブルトップ テーブルトップモードの要件については、温度制御のセクションを参照してください。

## VESA 背面取り付け

---

400x400mm の 4 穴取り付けパターンがモニターの背面に提供されます。

VESA FDMI 準拠の取り付けは、VESA MOUNT PER MIS-F、400、400、6MM としてコード化されています。寸法図面については、弊社図面MS601603/MS601604/MS601605に記載されていますので、弊社までお問い合わせください。

# 5 章:操作

## 電源

タッチモニターをオン/オフにするには、タッチモニターの本体電源ボタンあるいはリモートOSDの電源ボタンを一度押してください。また、コンピュータモジュールが取り付けられている場合、コンピュータモジュールがモニターをオンに切り替えます。

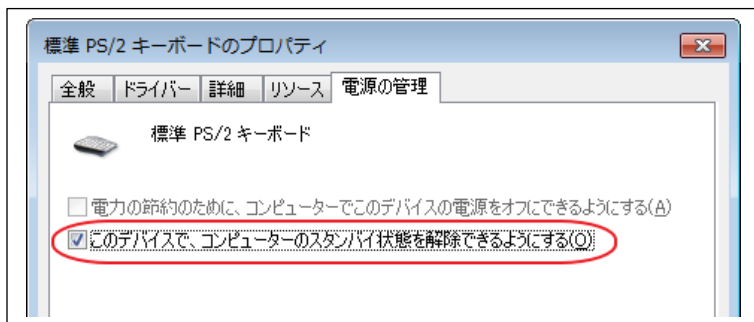
コンピュータモジュールを正常にシャットダウンするには、コンピュータモジュールのオペレーティングシステムの通常の電源オフ手順に従ってください。

システムが SLEEP(スリープ)および OFF(オフ)モードの時はシステムの電力消費量が低くなります。電力消費の仕様詳細については、あるいはタッチパネル・システムズの技術仕様を参照してください。スクリーンにタッチするとシステムは、SLEEP (スリープ) モードから復帰します。

(マウスを移動したり、キーボードのキーを押したりしたときと同様)

但し、PCの設定が正しくない場合は、復帰しない場合がありますので、注意してください。

以下はキーボードを使用した場合に、PC が SLEEP(スリープ)モードから復帰する場合の設定例です。



長期間の未使用が予定される場合は、AC 電源コードを抜いて、電力を節約してください。

タッチモニターの最大電圧、周波数および電流は、以下の電源定格表に記載されています。

動作電圧範囲	動作周波数範囲	動作電流範囲
AC 100 ~ 240 V	50/60 Hz	1.8 A

## 使用デューティサイクル

エネルギーを節約して、ディスプレイの寿命を延ばすために、Elo は、ディスプレイを使用しない場合はオフにすることを推奨します。コンテンツマネジメントシステム (CMS) プレイヤーアプリケーション、オペレーティングシステム設定、IDS ディスプレイ内のオンスクリーンディスプレイメニュー (OSD) など数々のツールをこのタスク向けに使用できます。

# 赤外線走査方式(IR) 及び投影型静電容量方式タッチスクリーン技術

Windows 7, Windows 8.1 またはWindows10のコンピュータと接続すると、タッチモニターは同時に最大10点のタッチに対応します。(一部の機種は12点、20点に対応します)

## ビデオ

液晶パネルのネイティブ解像度はその幅と高さがピクセル数で測定されます。

ほとんどすべての場合、液晶パネルに表示される画像は、コンピュータの出力解像度が液晶パネルのネイティブ解像度に一致するとき、最も見やすくなります。ご利用のタッチモニターのネイティブ解像度を確認するには、Elo ウェブサイト [www.elotouch.com](http://www.elotouch.com) (あるいはタッチパネル・システムズのウェブサイト [www.tps.co.jp/support](http://www.tps.co.jp/support)) の表示仕様を参照してください。

他の解像度の動作は、ビデオ性能を劣化させますので、推奨されません。

ネイティブ解像度とコンピュータ出力解像度が一致しない場合、モニターはパネルのネイティブ解像度に合わせてビデオの画像サイズを調整します。入力ビデオの解像度が小さい場合、これには、パネルに合うように入力画像を X および Y 寸法を「伸長すること」が含まれます。入力ビデオの解像度が大きい場合、これには、パネルに合うように入力画像を X および Y 寸法を「縮小すること」が含まれます。コンピュータの出力ビデオ画像をモニターの表示に合うように拡大する場合、拡大アルゴリズムによる副産物は必至であり、画像忠実度が失われます。近距離で機能豊富な画像を見ると、画像忠実度の損失が最も顕著に現われます(例えば、フォントが小さな文字を含む画像など)。

お求めのタッチスクリーンはビデオ調整を必要とする可能性はあまりありませんが、アナログ VGA ビデオの場合、ビデオグラフィックカードの出力変化に対応するには、OSD を通して調整してタッチモニターの表示画像の質を最適化する必要があります。さまざまなビデオモードのタイミングを調整する必要性を減らすために、モニターはビデオ業界で最も一般的なビデオタイミングのモードに正しく縮小拡大して表示されます。

## 表示可能タイミング

**注意) 弊社の製品仕様書、ユーザーガイド等及び製品のEDIDに記載されていない表示タイミングに関しては、仮に表示したとしても弊社は動作保証できません。**

解像度	リフレッシュレート(Hz)
640 × 480	60
720 × 480	60
800 × 600	56,60
1024 × 768	60
1280 × 720	60
1280 × 960	60
1280 × 1024	60
1366 × 768	60
1440 × 900	60
1680 × 1050	60
1920 × 1080	60

# タッチオンスクリーンディスプレイ (OSD)

このモニターは、操作しやすいタッチ OSD インターフェイスを使用しています。モニターの表示設定を調整するには、緑色サイドバーの設定メニューを使用します。

ポップアップ OSD メニューの例:

ここから所望の OSD 設定メニューを選択します

この緑色バーをスライドさせることで、輝度を変更します

ここから所望のビデオソースを選択します

OSD の詳細については、次の表を参照してください。

注意)OSDロックや電源ロックをOSDリモコンを使用して実行される場合は、17ページを参照してください。

パラメータ	利用可能な調整
ビデオソース自動スキャン	有効にすると、モニターは、新しいビデオポート入力を能動的にスキャンします。 初期設定：有効
ビデオポート検出	有効になっているとき、新しいビデオポートが接続されると、モニターは自動的に切り替えます。 初期設定：有効
輝度	ディスプレイの輝度を調整します。
輝度センサー	光センサーのオンまたはオフを切り替えることができます。光センサーが有効であるとき、輝度を手動で変更することはできません。
カラーセンサー	以下の「インテリジェント輝度制御およびカラーセンサー機能」のセクションをご覧ください。
コントラスト	ディスプレイのコントラストを調整します。
シャープネス	表示される画像のシャープネスを調整する。 初期設定：シャープネスの調整なし シャープネス機能は、入力ソース比がパネルのネイティブ比に等しいときは無効になります
黒レベル	ユーザーは、標準、5%、10% または 15% の黒レベルオフセットを選択することができます。 選択される黒レベルオフセットに応じて、色の彩度レベルが変化します。 ビデオソースが VGA からである場合は利用できません。
自動調整	入力アナログ VGA ビデオ信号に対するシステムクロックを自動的に調整し、水平位置、垂直位置、クロック、位相メニュー項目に影響を及ぼす。 HDMI、DisplayPort ビデオまたはコンピュータモジュールを使用しているときは適用されません。
ダイナミックカラーモード	色定義を強化するために色パラメータを変更するカラーモードをプリセットします。 利用可能なモードは、標準、映画、ゲーム、写真、ラインモード、従来の HDMI です 初期設定：標準 従来の HDMI は、ビデオ入力が HDMI ソースの場合のみ利用可能です。
色温度	ディスプレイの色温度を選択します。利用可能な色温度は、9300K、7500K、6500K、5500K、3200 K およびユーザー定義です。 初期設定：R、G、B のすべてが 100 に設定されたユーザー定義。
ユーザープリセット	ユーザープリセットオプションを選択した場合、ユーザーは、0 ~ 100 のスケールで個々の R、G、B のゲインを変更することにより、色温度を変更することができます。 色空間が YUV モードである場合、色調および彩度をこのメニューで変更することができます。
オーディオ選択	ユーザーは、オーディオソースを選択することができます。ビデオソース、ライン入力および ECM ライン入力 (ECM が検出されている場合のみ利用可能です) から選択します コンピュータモジュールが接続されていない場合、ビデオソースは HDMI で、そのオプションは、ライン入力および HDMI です。 初期設定：ビデオソース。
ミュート	タッチモニターのサウンドを有効または無効にすることができます。
音量	タッチモニターの音量を変更することができます。
設定を戻す	「Recall Defaults (初期設定に戻す)」を選択すると、OSD 調整可能パラメータ (OSD 言語と OSD 位置を除く) およびプリセットビデオモードのタイミングがすべて工場出荷時の初期設定に復元されます。
MDCプロトコル	このメニューを用いることで、ユーザーは、シリアルプロトコルと DDC/CI プロトコルの間を切り替えることができます。 DDC/CI プロトコルは、ビデオ信号を介して、ホストコンピュータに通信するために使用されます。 初期設定：IIC
テーブルトップ	テーブルトップ熱保護モード設定を有効または無効にします
アスペクト比	ネイティブ解像度でないとき、アスペクト比を変更することができます。
OSD タイマー	OSD ボタンが一定の時間を経過しても使用されないとき、タッチモニターが OSD を閉じるまで

	待機する期間を設定します。調整可能範囲は 5 ~ 60 秒。 初期設定 : 15 秒
OSD 言語	OSD 情報を表示する言語を選択する。利用可能な言語は、英語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、スペイン語およびロシア語です。 初期設定 : 英語。
OSD ロック	選択されているとき、メニューボタンが押されても、OSD はポップアップ表示されません。OSD をロック解除する必要がある場合は、メニューボタンを 5 秒間長押ししてください。これにより、モニターは、OSD メニューをロック解除します。
電源ロック	有効になっているとき、電源ボタンが押された場合でも、モニターはオンのままになります。この機能が有効となっており、モニターに対する電源が失われた場合、電源が復活したとき、電源ボタンを押すことで、モニターはオンに切り替わります。
モニター情報	タッチモニターのモデルおよびモニターとタッチスクリーンのシリアル番号情報を表示します
システム温度	ビデオボードのリアルタイム温度を表示します 注: この機能がコンピュータモジュールによりサポートされている場合のみ、CPU センサー温度は利用可能です。
ヘルプ&サポート	Elo Touch Solutions の連絡先情報を表示します。
電源動作	モニターに対する電源が失われ復活したとき、選択した動作が実行されます。 常にオン 常にオフ 最終状態 初期設定 : 最終状態
RTC 設定	本機能は現在サポートされていません。
Touch on Sleep	Enable(有効)に設定するとスリープモード時にタッチによる復帰が可能になります。
水平位置	1 ピクセルごとにディスプレイ上の画像を水平方向に移動。 初期設定 : 中心。 HDMI/DisplayPort ビデオまたはコンピュータモジュールを使用しているときは適用されません。
垂直位置	1 ピクセルごとにディスプレイ上の画像を垂直方向に移動。 初期設定 : 中心。 HDMI/DisplayPort ビデオまたはコンピュータモジュールを使用しているときは適用されません。
クロック	パネルのピクセルドットクロックを微調整します。 HDMI/DisplayPort ビデオまたはコンピュータモジュールを使用しているときは適用されません。
位相	パネルのピクセルドット位相を微調整します。 HDMI/DisplayPort ビデオまたはコンピュータモジュールを使用しているときは適用されません。
GPIO Direct Control	Easy Function と DDCCI の間で、GPIO 制御を選択することができます。 備考)カスタム対応が必要なため、ご利用できません。

OSD を介して行われるすべてのタッチモニター調整は、入力されると直ちに自動的に保存されます。タッチモニターのプラグを外したり、電源をオフ/オンするたび、または、電源障害の場合に選択を再設定する必要があります。

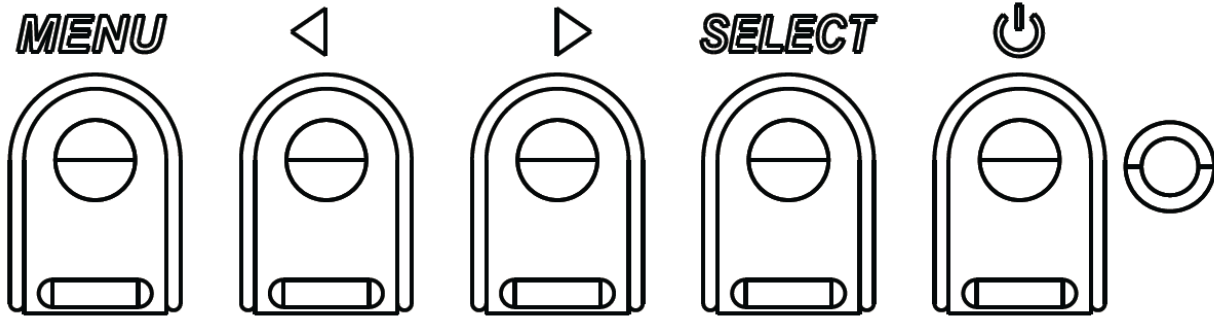
**注意)**Power Settingsサブメニューに *Touch on Sleep* の有効/無効選択メニューがあります。スリープモードからタッチで復帰させる場合は、有効に設定してください。

また、*Touch on sleep*設定はリコールすると無効に戻りますので、注意してください。

## RJ45 接続を介して接続されるオンスクリーンディスプレイ (OSD)

OSD リモコンには、5 つの OSD ボタンがあります。モニターの現在の状態を表示する LED ライトがあります。以下は、指定されたボタンに関連するボタンです。

注: リモコンから OSD メニューを開くことで、OSD メニューのタッチ機能は無効になります。



ボタンとその機能は次のとおりです。

ボタン	OSD が表示されていない時の機能:	OSD が表示されている時の機能:
メニュー	OSD メインメニューを表示	前の OSD メニューに戻る
▶	ビデオソースを変更するためのホットキー *	選択したパラメータの値を増やします/ 次のメニュー項目を選択します
⏻	モニターの電源	モニターの電源ステータスを切り替えます

\* ホットキーを用いることで、ユーザーは、入力ビデオソースを迅速に変更することができます。誤ってこのボタンを押したとき、メニューボタンを素早く押すことで、ビデオソース変更をキャンセルすることができます。

OSDロックと電源ロックのショートカット

- a) MENUと ◀ を同時に2秒押し続けると、powerロック/アンロックが選択できます。
- b) MENUと ▶ を同時に2秒押し続けると、OSDロック/アンロックが選択できます。

入力ビデオの上部に表示されるオンスクリーングラフィカルユーザーインターフェイス上で OSD ボタンコントロールを使用することで、表示パラメータを直感的に調整することができます。



# オーディオ

---

タッチモニターのライン入力、タッチモニターの HDMI、タッチモニターの DisplayPort、コンピュータモジュールのライン入力、あるいは、コンピュータモジュールの HDMI または DisplayPort ポートからのオーディオをタッチモニターの内部スピーカーで再生することができます。詳細は、「オーディオソース」の OSD パラメータを参照してください。ヘッドフォンがヘッドフォン出力ジャックに接続されているとき、内部スピーカーはオフに切り替わり、オーディオはヘッドフォンで再生されます。

スピーカーおよびヘッドフォン出力の音量およびミュートは、OSD により制御されます。

## MDC または DDC/CI 機能 (リモートモニターアプリケーション用)

---

タッチモニターには、ホストアプリケーションからのリモートアクセスを許可する能力があります。これは、VESA ディスプレイデータチャンネルコマンドインターフェイス (DDC/CI) またはマルチディスプレイ制御コマンドセットのいずれかの使用を介して行われます。ユーザーは、これらのプロトコルのいずれかを介してモニターと通信することができます。ホストアプリケーションは、IDS 02 タッチモニター上で実行される様々な異なるコマンドを送信することができます。コマンドセットに関する詳細情報については、

[https://www.elotouch.com/Support/TechnicalSupport/pdfs/Elo\\_AppNotes\\_CommandSet.pdf](https://www.elotouch.com/Support/TechnicalSupport/pdfs/Elo_AppNotes_CommandSet.pdf)

にて利用可能なアプリケーションノートを参照してください。

## CEC (家電制御) 機能

---

タッチモニターは、CEC 機能を装備しています。ホスト装置 (CEC 内蔵) が、HDMI を介してモニターに接続されている場合、モニターは、ホスト装置をオンに切り替えることによるのみ、オンに切り替えることができます。

## ウェイクオンタッチ

タッチディスプレイは、PC がスリープモードであるとき、ウェイクオンタッチ機能をサポートします。これを有効にするために、BIOS 設定が、S4 スリープサイクル中に USB サポートを有効にしていることを確認してください。

また、Touch on Sleepを無効(Disable)にした場合、機能しませんので、注意してください。

ウェイクオンタッチの問題が解決しない場合は、最新の Elo ドライバをダウンロードし、タッチディスプレイがこの機能を使用できるようにしてください。最新のタッチドライバをダウンロードする手順については、3 章の「IDS タッチ技術ソフトウェアドライバのインストール」のセクションを参照してください。

---

# バーコードスキャナー (オプション)

PN:E093433 (KIT,BCR,USB,ESY AAiO/02 Series)

このバーコードは、バーコードスキャナを有効にするための近接検出器を内蔵しています。これは、最大毎秒 270 スキャンの優れたスキャン性能を備えています。

以下は、サポートするバーコードタイプと設定です。

注: Telepen シンボル体系は、ASCII コードのみをサポートします。

## ***Factory standard default settings***

Items	Default setting
Interface	HID USB
Language (Keyboard)	English
Reading mode	Presentation Mode
Terminator	CR
Code ID	Off
Accuracy	Read 1 time
Enable 1D symbologies	
UPC-A , UPC-E , EAN13 , ENA8 , CODE39 , CODE93 CODABAR , CODE128 , MSI/Plessey , CODE32 CODE11 , TELEPEN , GS1 DataBar Omnidirectional GS1 DataBar Limited , GS1 DataBar Expanded Interleaved 2 of 5 , Industrial 2 of 5 , Matrix 2 of 5	

Check version



## Symbologies setting

- Enable



\* UPC-A on



\* UPC-E on



\* EAN13 on



\* EAN8 on



\* Code39 on



\* Codabar on



\* Code93 on



\* Code128 on



\* Interleaved 2 of 5 on



\* Industrial 2 of 5 on



\* Matrix 2 of 5 on



\* MSI/Plessey on



\* Code32 on



\* Code11 on



\* Telepen on



\* GS1 DataBar Omnidirectional on



\* GS1 DataBar Limited on



\* GS1 DataBar Expanded on

- Disable



UPC-A off



UPC-E off



EAN13 off



EAN8 off



Code39 off



Codabar off



Code93 off



Code128 off



Interleaved 2 of 5 off



Industrial 2 of 5 off



Matrix 2 of 5 off



MSI/Plessey off



Code32 off



Code11 off



Telepen off



GS1 DataBar Omnidirectional off



GS1 DataBar Limited off



GS1 DataBar Expanded off

ノタクティブデジタルサイネージ

## 磁気ストライプリーダー (MSR) (オプション)

PN:E001002(KIT,MSR,USB,ESY X Series/AAiO/02 Series)

MSR は、キーボードボードで機能します。

同時に 3 トラックの読み取りが可能です。

セキュリティレベルおよび暗号化機能: オフ

(注意) JIS-2フォーマットには対応していません。

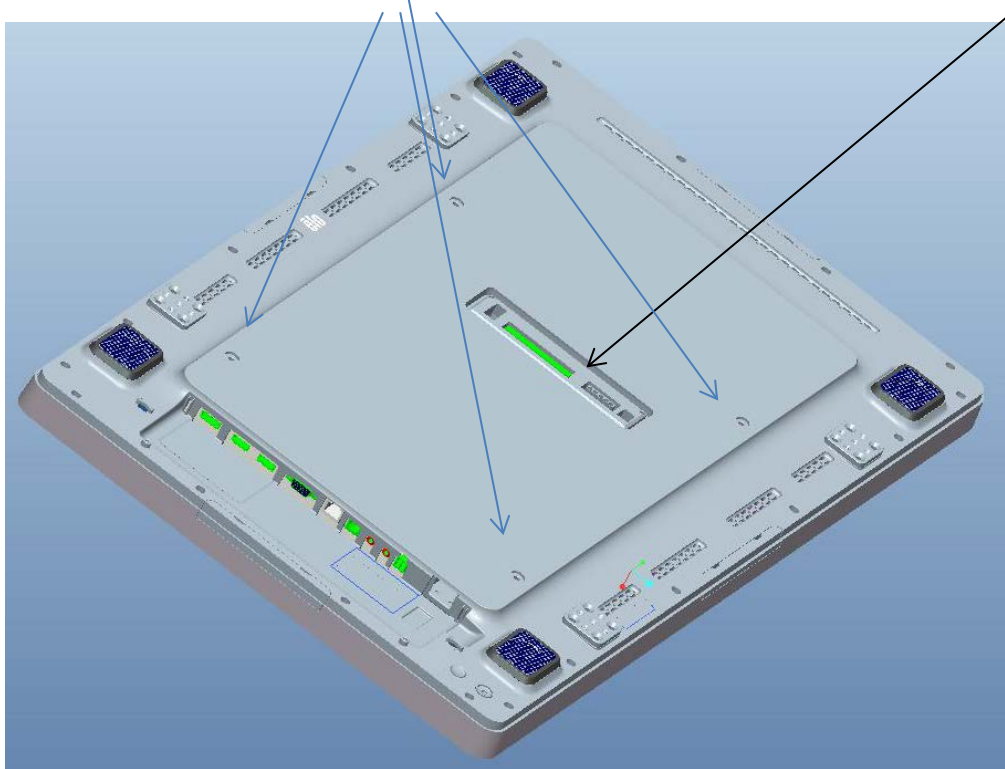
## PCモジュール (オプション)

### ECMG3シリーズ

a) ELO-KIT-ECMG3-i5-W10 PN:E401558

備考) PCモジュールとPCモジュール用電源キットを含んでいます。製品仕様書PS600349参照

PCモジュールは以下のように本体背面中央カバーを外された状態の本体に接続し、4箇所のネジ穴で固定します。



必要に応じて、VESAマウントの高さを39mm高くするスペーサを取り付けます。  
それにより、オプションスタンドやウォールマウントも使用することができます。

## Webカメラ (オプション)

---

PN: E275233(KIT, WEBCAM IDS02)

66.7° Field of View、Minimum 30 fps @ 1080p HD

UVC driver compatible、Auto-focus、Auto-Exposure、Noise Cancelling Stereo Microphone

True Optical Resolution at least 3MP

サポートOS:Windows7/8/8.1/10、Mac OS X and later、Android OS Jellybean or later

## 2Dバーコードリーダー (オプション)

---

PN: E926356(ELO-KIT, 2DBCR, USB, N3680)

a) 本体

b) クイックインストールガイド

c) M3ネジ、ネジカバー 2組

備考)外形はMS601946参照、無償保証期間3年、製品仕様書PS600338参照

## ドライバのインストール

---

Elo コンピュータモジュール (Windows 7 , Windows 10 モデル) は、必要なすべてのドライバがプレインストールされています。

すべての必要なドライバは、[www.elotouch.com](http://www.elotouch.com) からオンラインで入手することができます。

Windows オペレーティングシステムの場合

コンピュータの起動完了後、以下の手順に従い、ドライバをインストールします:

- OS 起動後、「My Computer (マイコンピュータ)」を、右クリックします
- Manage (管理) をクリックします
- Device Manager (デバイスマネージャ) をクリックします
- 警告ラベルを持つデバイスの一つをハイライト表示させ、「Update Driver (ドライバの更新)」をクリックします
- オプション「Browse My Computer for Driver Software (ドライバソフトウェアのマイコンピュータを参照する)」をクリックします
- ドライバパッケージのパスを選択し、「Next (次へ)」をクリックします
- デバイスソフトウェアコンポーネントをインストールし、次のデバイスに進みます。
- 警告ラベルを持つすべてのデバイスに対してこれを行います。

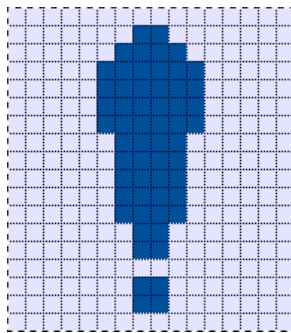
Mac OS X 及び Androidの場合:

サポートセンターにお問い合わせください。

# 温度制御

IDS モニターは、リアルタイム温度測定値をユーザーに提供する温度センサーを含みます。この測定値は、OSD メニューを開き、Information (情報) ▶ System Temperature (システム温度) で参照することができます。モニターが動作範囲よりも高い温度で動作している場合、モニターは、「Thermal Protection Mode (熱保護モード)」に入ります。このモードはバックライトの輝度を下げ、内部温度を動作範囲内に戻します。このモード中は、輝度を設定値を超えて増加させることができません。内部温度が少なくとも 5 分間、熱保護モード温度以下に低下した場合、通常動作が再開されます。

熱保護モードが有効になっている場合、次のアイコンが、メインメニューに表示されます。これは、熱保護モードが有効であることを示します。



熱保護モードが有効であることを示すアイコン

モニターが動作温度の上限を超えて動作し続けた場合、60 秒以内にモニターをシャットダウンするように求められます。システムを手動で 60 秒以内にオフに切り替ええない場合、タッチモニターは、モニターの恒久的な損傷を防ぐため、自動的にオフに切り替わります。

## テーブルトップモード

### 要件:

1. 装置をテーブルトップ方向に配置する場合、OSD 上でテーブルトップモード機能を有効にする必要があります。
2. モニターの下での空気温度が動作仕様を超えないことを確実にするため、冷却方法を適所に配置しなければなりません。動作温度仕様については、7 章を参照してください。

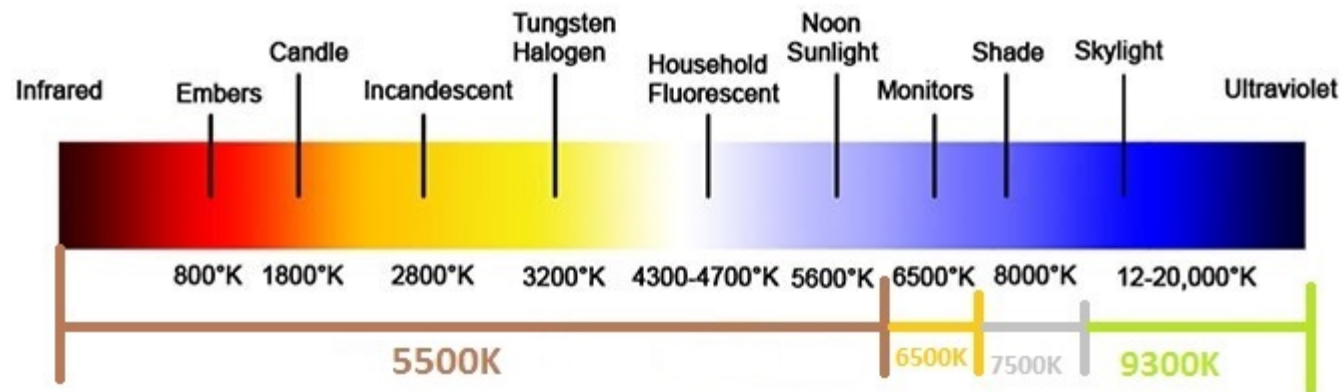
**注: 適切な冷却方法を設置せず、テーブルトップモード機能が有効になっていない状態で、テーブルトップモード方向のモニターで障害が発生した場合は、保証の対象外となります。**

# インテリジェント輝度制御およびカラーセンサー機能

このタッチモニターには、周囲光と色レベルを一致させるため、画面の輝度および表示色を調整することができる光センサーとカラーセンサーが含まれます。

注: 熱保護モードが有効になっている場合は、インテリジェント輝度制御機能は、温度制御のセクションで記載された制限内で動作します。

以下のチャートに従って、カラーセンサーは機能します:



初期設定 : 無効

## 省エネモード

5502Lは、Energy Star 7.0 の要件を満たし、省エネモードを有効または無効にすることができます。

注意)省エネモードが有効になっているとき、この低電力モードでは一部の機能が正しく機能しません。タッチモニターの全機能を元に戻すには、省エネモードを無効にしてください。

注: ECM がタッチモニターに接続されると、省エネモードは自動的に無効になります。

# 6 章:技術サポート

タッチモニターで不具合が発生した場合は、次の提案を参照してください。  
問題が解決しない場合は、代理店あるいは、タッチパネル・システムズのサポートセンターまでご連絡ください。

## 一般的な問題の解決策

問題	推奨されるトラブルシューティング
システムに電源を入れても、タッチモニターが応答しない。	AC電源ケーブルが適切に接続されていることを確認してください。 AC電源が機能していることを検証してください。
システムに電源を入れても、コンピュータモジュールが応答しない。	AC電源ケーブルを取り外し、コンピュータモジュールが適切に設置されていることを確認してください。AC電源ケーブルを再接続します。
モニターの表示が暗い。	OSDを使用して輝度を上げてください。 OSDを使用してコントラストを上げてください。
モニターに何も表示されません。	電源ステータス LED が点滅している場合、モニターが、スリープモードになっている可能性があります。キーを押す/マウスを動かす/タッチスクリーンにタッチして、画像が再表示されるかどうかを確認してください。
モニターに「許容範囲外」というメッセージが表示される。	タッチモニターに対して、製品仕様で指定される許容タイミング範囲にコンピュータの解像度/タイミングモードを調整します。
タッチ OSD が正常に動作しない。	AC電源ケーブルを取り外し、再接続します。問題が解決しない場合は、リモートOSDスイッチを使用することができます。



# 技術的なサポート

---

技術サポートを得るには、以下の方法で情報を得ることができます。

- ・ウェブサイト
- ・サポートセンター

ウェブサイトを利用して

ワールドワイド : <https://support.elotouch.com/>

日本 : <https://www.tps.co.jp/support>

をご覧ください。

サポートセンターの利用

日本では、タッチコンピューターの操作方法や技術的なお問合せ先としてサポート窓口を用意しております。連絡先や受付時間は以下を参照下さい。

タッチパネル・システムズ サポートセンター

電話番号 : 03-5464-5835、FAX番号 : 03-5464-5478

e-mail : [tpstech@tps-support.com](mailto:tpstech@tps-support.com)

受付時間 : 月曜日～金曜日 (但し、弊社指定休日は除く)

9:00～12:00、13:00～17:00。

# 7 章:安全上のご注意と日常のメンテナンス

## 安全上のご注意

感電の危険を回避するため、安全性に関するすべての注意事項に従ってください。また、タッチモニターまたはコンピュータモジュールはユーザーが修理できるものではありませんので分解しないでください。

これらの通気口をふさいだり、通気口に物を入れないでください。

タッチモニターには、3 線式接地タイプの電源コードが付属しています。電源コードのプラグは、接地極付のコンセントのみにぴったりと収まります。この目的のための形状になっていないコンセントにプラグを合わせたり、変更したりしないでください。損傷のある電源コードは使用しないでください。お買い上げの Elo タッチモニターに同梱されている電源コードのみを使用してください。認められていない電源コードを使用した場合、保証が無効になる可能性があります。

システムが、Elo Touch Solutions ウェブサイト ([www.elotouch.com](http://www.elotouch.com)) の製品仕様に記載されている指定された環境条件内で維持・実行されていることを確認します。

### 輸送および保管のための環境条件

温度:

縦および横モード:(チルト角度0~45度)

チルト角度0°

チルト角度45°



動作  
保管/輸送

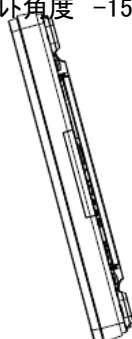
0°C ~ 40°C  
-20°C ~ 50°C

テーブルトップモード(チルト角度45~90度)及び下向き(チルト-15~0度)

注意)下向きは チルト角度が -15° ~0° の間で使用して下さい。

チルト角度90°

チルト角度 -15°



動作温度 (高度には依存しません): 0°C ~ 35°C

非動作温度 (高度には依存しません): -20°C ~ 50°C

PC モジュール付き:

動作温度 (高度には依存しません): 0°C ~ 35°C

ユーザーマニュアル: インタラクティブデジタルサイネージ

非動作温度 (高度には依存しません): -20°C ~ 50°C

湿度 (結露なし):

動作	20% ~ 80%
保管/輸送	10% ~ 90 %

高度:

動作	0 ~ 3,658m
保管/輸送	0 ~ 12,192m

## 注意

---

誤ったタイプの電池と交換すると、爆発の危険があります。  
地域の指示に従い、使用済みの電池を廃棄してください。

## 日常のメンテナンスについてのご注意

---

タッチモニターの最適なパフォーマンスを保つ上で役立つヒントを、以下に示します。

- **クリーニングを行う際は、電源オフの状態で行ってください。**
- 装置内に液体が入らないよう、洗剤等を直接タッチスクリーンや機器に直接噴霧したり、かけたりしないでください。
- 装置内に液体が入ってしまった場合は、資格があるサービス技術者による点検を受けるまで電源を入れないでください。
- 表示ユニットのキャビネットをクリーニングする場合は、薄めた中性洗剤で軽く湿らせた清潔な布を使用してください。
- タッチスクリーンのタッチ面は、ガラスでできております。クリーニングは、窓ガラス用洗剤かガラス磨きスプレーなどを清潔な布またはスポンジにつけて行って下さい。
- タッチ面に液体などが付着した状態で通電した場合、タッチ動作が不安定になる場合がありますので、注意して下さい。
- プラスチック外装部の清掃にエタノール/メタノールを使用しないで下さい。劣化する場合があります。
- 金属部のクリーニングに次亜塩素酸ナトリウム等を使用すると金属が腐食する可能性がありますので注意してください。
- 環境温度および湿度が仕様範囲内に維持され、通気口がふさがれていないことを確認してください。

## 廃電気電子機器指令 (WEEE)

---



本製品を一般家庭廃棄物として廃棄しないでください。本製品は、回収・再利用の可能な施設で廃棄されなければなりません。

Elo では、世界の特定の地域においてリサイクルについての取り決めに整備しています。これらの取り決めについては、<https://www.elotouch.com/e-waste-recycling-program> をご覧ください。

## 8 章:規制情報

### I. 電気安全に関する情報:

---

メーカーのラベルに記載された電圧、周波数、および電流の要件を必ず順守してください。ここに指定されたものとは異なる電源に接続した場合、非正常動作、装置への損傷、火災の危険性などが生じる可能性があります。

この装置の内部には、お客様による保守が可能な部品はありません。この装置内部には、高圧になる危険な部分があります。この装置の保守を行うことができるのは、正規保守技術者のみです。

設置について疑問点がある場合は、装置を主電力につなぐ前に、地域の正規電気技術者またはメーカーにお問い合わせください。

## II.電磁波放射および電磁波耐性に関する情報

米国の利用者に対する通知: 本装置は、FCC 規則の Part 15 に記載されている Class A デジタル装置の制限に準拠していることをテストおよび確認済みです。これらの制限は、住宅地域で装置を使用したときに干渉を防止するための適切な保護を規定しています。指示に従って本装置を取り付け、使用しなかった場合、高周波(RF)エネルギーを発生・使用し、外部に放射することがあり、無線通信に有害な混信を招く恐れがあります。

カナダの利用者に対する通知:本装置は、カナダ通信省により定められたデジタル装置によるラジオ雑音放射に関する Class A の制限に準拠しています。

欧州連合の利用者に対する通知:本装置に付属の電源コードおよび相互接続ケーブルのみを使用してください。付属のコード類およびケーブル類を使用せず別のもので代用した場合、以下の標準規格で要求される、電磁波放射/電磁波耐性に関する電気保安または CE マークへの適合が無効になる場合があります。

この情報処理装置 (ITE) はメーカーのラベルに CE マークを貼付するように義務付けられており、このマークは下記の指示および基準に従って検査されたことを意味します。本装置は、欧州規格 EN 55032 クラス A に示される EMC 指令 2014/30/EU、および、欧州規格 EN 60950-1 に示される低電圧指令 2014/35/EU より要求される通り、CE マークの要件に対してテストされています。

すべての利用者に対する一般情報:本装置は、高周波(RF)エネルギーを生成、使用し、放射する可能性があります。本マニュアルに従って設置・使用しないと、ラジオやテレビへの干渉の原因となる場合があります。ただし、特定の設置条件において設置場所固有の要因による干渉が起きないことを保証するものではありません。

This device complies with part 15 of the FCC Rules.  
Operation is subject to the following two conditions: (1)  
This device may not cause harmful interference, and (2)  
this device must accept any interference received,  
including interference that may cause undesired operation.

- 1) 電磁波放射および電磁波耐性に関する要件を満たすため、以下のことを順守してください。
  - a) 本デジタル装置と他のコンピューターを接続する場合は、付属のI/Oケーブルのみを使用してください。
  - b) 要件を順守するために、メーカー指定の電源コードのみを使用してください。
  - c) 順守の責任を負う当事者により明示的に承認されていない変更または改造を装置に加えると、本装置を操作するユーザーの権利が無効になることがあり得ることに注意を払う。
- 2) ラジオやテレビまたはその他の装置の受信状態への干渉が本装置によるものと思われる場合は、以下のことを行ってください。
  - a) 本装置の電源を切ってから、再度電源を入れて、干渉の原因であるかどうかを確認する。

干渉がこの装置による影響と思われましたら、次の対処方法を組み合わせて干渉を防止してください。

- i. 本デジタル装置と、影響を受けている装置の距離を離してみる。
- ii. 本デジタル装置と、影響を受けている装置の位置や向きを変えてみる。
- iii. 影響を受けている装置の受信アンテナの向きを変えてみる。
- iv. 本デジタル装置の電源プラグを別の AC コンセントに差し、本デジタル装置と受信装置を別々の分岐回路に配置してみる。
- v. 本デジタル装置が使用していない入出力ケーブルがあればすべて取り外してみる。(終端処理されていない入出力ケーブルは、高 RF 放射レベルの潜在的な発生源です。)
- vi. 本デジタル装置の電源プラグを、接地極付のコンセントのみに差ししてみる。AC アダプタープラグを使用しない。(コードの直列接地を取り除くかあるいは切断すると、RF 放射レベルが増加する場合があります、利用者にとって致命的感電の危険性を呈する場合があります。)

それでもまだ問題が解決しない場合は、取り扱い店、メーカー、またはラジオやテレビの専門技術者にお問い合わせください。

### III. 規格認証

以下の認定およびマークが本モニターに対して発行または宣言されています。

カナダ CUL、IC	ロシア EAC
中国 CCC	米国 FCC、UL
欧州 CE	日本 VCCI
インド BIS	

(但し、4202L/5502Lのみ)

### IV. 中国RoHS認証

根据中国法律(电子信息产品污染控制管理办法), 本节将列出本产品可能含有的有毒或有害材料的名称和含量。

部件名称	有毒或有害物质与元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr6+)	多溴联苯 (PBB)	多溴联苯醚(PBDE)
塑料部件	O	O	O	O	O	O
金属零件	X	O	O	O	O	O
电线和电缆 组件	X	O	O	O	O	O
液晶显示面板	X	O	O	O	O	O
触摸屏面板	X	O	O	O	O	O
印制线路板	X	O	O	O	O	O
软件(CD等)	O	O	O	O	O	O

本表格依据SJ/T 11364的规定编制。  
O: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T 26572规定的限量要求以下。  
X: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T 26572规定的限量要求.对于带X的项目, 已经根据欧洲RoHS认证豁免。

#### 标志说明

(1) 根据SJ/T11364的要求, 电子信息产品标有以下污染控制标识。此产品在10年内不会对环境产生影响。



(2) 绿色产品标识





## 9 章:保証内容

保証内容については、<https://support.elotouch.com/warranty/> をご覧ください

当社ウェブサイトをご覧ください。

**www.elotouch.com**

---

以下の最新情報を入手できます。

- ・ 製品情報
  - ・ 仕様
  - ・ 近日中に予定されているイベント
  - ・ プレスリリース
  - ・ ソフトウェアドライバ
  - ・ タッチモニターについてのニュースレター
- お問い合わせ

Elo Touch Solutions社に関する詳細については、弊社のウェブサイト [www.elotouch.com](http://www.elotouch.com)あるいは[www.tps.co.jp](http://www.tps.co.jp) をご覧いただくか、タッチパネルシステムズのオフィスまでご連絡ください。

日本

電話 (045) 478 2161

Fax (045) 478 2180

[www.tps.co.jp](http://www.tps.co.jp)

**北米**

TEL + 1 408 597 8000

FAX +1 408 597 8001

[elosales.na@elotouch.com](mailto:elosales.na@elotouch.com)

**欧州**

Tel +32(0)(16)704 500

Fax +32(0)(16)704 549

[elosales@elotouch.com](mailto:elosales@elotouch.com)

**アジア太平洋**

Tel +86 (21) 3329 1385

Fax +86 (21) 3329 1400

[www.elotouch.com.cn](http://www.elotouch.com.cn)

**ラテンアメリカ**

TEL +52 55 2281 -6958

[elosales.latam@elotouch.com](mailto:elosales.latam@elotouch.com)

Copyright 2021 Elo Touch Solutions, Inc. All rights reserved. 無断複写・転載を禁じます